

月	単元名	単元目標・めあて	学習内容の概要	学校図書館等の活用		
				ねらい	活用する場面・方法	活用する図書資料等
9	書く 人の 工夫 を考 えよ う	○2つの「ほけんだより」を読み比べ、 進んで事柄の取り上げ方や説明の仕方の 工夫を見つけようとする。【国語への関 心・意欲・態度】	1 学習の見通しをもつ	○探求モデルの提示	<一斉学習>ほけんだよりについて、一つのテーマについ て二つの作戦で書いたほけんだよりを提示する。	・教師自作のほけんだより
			2 二つの文章に共通するところを確かめ、書き手が 伝えたいことを理解することができる。	○並行読書の実施	<一斉学習>題材に関する資料を揃え、並行読書を行える ように指導する。	・題材に関する図書資料（学 級だより・保健室だより）な ど
			3 それぞれの文章を読み、書かれている事柄や説明 の仕方の違いから、書き手の工夫を読み取ることが できる。			
		○事柄の取り上げ方や説明の仕方に注目 して、書き手の工夫を読み取ることがで きる。【読む能力】	4 「手洗い・うがい」について、自分の作戦でほけ んだよりを書くための情報を集める。	○目的や意図に応じた情 報の収集・選択	<個別・グループ学習>「手洗い・うがい」に関する資料を 学校図書館で調べ、ほけんだよりを作成する。	・題材に関する図書資料、保 健資料など
		○伝えたいことを明確にし、目的や必要 に応じて理由や事例を挙げて書くことが できる。【書く能力】	①どちらの作戦を使って、ほけんだよりを作成する のか決め、その理由を書くことができる。【課題の 設定】			
		○語句の役割や語句相互の関係に気を付 けて、文の構成について理解することが できる。【言語についての知識・理解・ 技能】	②保健資料や本などを比べて読み、情報を集める 【情報の収集】		<個別学習>目的を意識しながら、資料を読み比べ、必要 な情報を情報カードに書く。	・題材に関する図書資料、保 健資料 ・情報カード
	③情報を整理し、ほけんだよりの構成を考える【整 理・分析】		<グループ学習>情報カードから、作戦に合わせて、より効 果的なものを選んでみる。さらに必要な資料を集める。	・表や図、絵や写真など ・児童アンケート		
	④ほけんだよりを作成し、友達のほけんだよりを読 み合う。【まとめ・発表】	○説明の構成や資料を効 果的に活用した発表・意 見交流	<個別学習→グループ学習>伝えたいことを上手く説明する ために、文章と図表などの資料と関係付けて説明する文章を 書いている。	・他のグループが参考にした 図書資料など		